



「フィリピン新規クリニック開業の歩みと フィリピン医療事情」



発表者

医療法人社団 豊愛会 豊北病院
M190066 伊藤寛喜

共同発表者

- ・ NPO日本フィリピン夢の架け橋
赤柴 豊明 (歯科医)
魯 守洪 (歯科医)

- ・ 黒木歯科医院
黒木 克哉

日本レイテ友好協会の紹介

設立者

伊藤賢次郎

設立年月日

1996年7月1日

活動内容

太平洋戦争の慰霊遺骨支援、
レイテ島の経済、貧困、医療、交流支援、
日本への看護師・介護士・家事支援人材派遣



ホセリサル博士(享年35歳)

フィリピン独立運動の闘士

フィリピンの「**国民的英雄**」

医師(眼科医)、作家、

画家、学者

志半ばにして捕らえられ、スペイン軍の手で銃殺されたが、その意志は人々に受け継がれ、フィリピン独立の英雄として現在も愛され続けている。



マジックショーの後は、もちろん診療も。



デイケアと同じ新聞紙のクリスマスツリー。
はにかんだ笑顔が愛らしい



Medical Mission & Dr.Magic Show 実績

ルソン島

- ・ アンヘレス地区
(ピナツボ近辺)
- ・ トンド地区
- ・ パヤタス地区
- ・ ブラカン地区
メカワヤン
マロロス
- ・ マニラ地区

レイテ島

- ・ ビリヤバ町
- ・ オルモック市
- ・ タクロバン市

セブ島

- ・ セブ市
- ・ マンダウエ市

ミンダナオ島

- ・ ダバオ市



MEDICAL MISSION&

Dr. Magic's Show Time



一般社団法人アバンダント&ドクターマジック



日本レイテ友好会

dr-magic.com/abundant-worldchildren.jimo.com



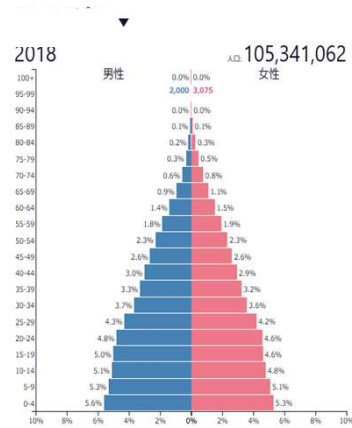
20 . . .

過去3年間の活動実績

日時		場所	対象	対象人数
2018年	3月25日	マロロス市	貧困層	150人
	4月29日	カラオカン市	貧困層	200人
	5月01日	セブ市	語学学校生徒、教員、その家族	50人
	5月02日	セブ市	一般	30人
	5月03日	セブ市	DAREDEMO HIRO	40人
	5月04日	セブ市	一般	30人
	8月12日	セブ市	一般	40人
	8月13日	マンダウエ市	刑務所囚人、職員	200人
	8月14日	マンダウエ市	子供キャンプ	200人
	8月15日	セブ市	一般	30人
	9月08日	マニラ市	貧困層	200人
	9月09日	マロロス市	刑務所囚人、職員	200人
2019年	3月17日	アンティポロ市	貧困層	200人
	4月30日	ブラカン州サンラフェル	貧困層	200人
	8月14日	ダバオ市	貧困層	150人
	8月17日	ターラック州ブエノキャパス	貧困層 山岳民族	150人
2020年	1月19日	マロロス市	貧困層	200人
	1月20日		ブラカン州立刑務所	200人
	5月（コロナにより延期）	ウロンガポ市		

日本、フィリピンの面積・人口

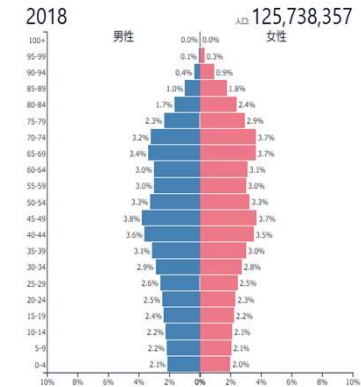
フィリピン



	面積	(万Km ²)
14	インドネシア	191
34	ミャンマー	67
50	タイ	51
61	日本	37
69	ベトナム	33
66	マレーシア	32
72	フィリピン	31
82	ラオス	23

フィリピン		2019年	日本	
12位	1.1億人	人口	10位	1.2億人
72位	31万Km ²	面積	61位	37万Km ²
	24歳	平均年齢	46歳	
	68歳	平均寿命	84歳	
	12万人 11000/1人	医師の数	31万人 354/1人	
(万人)		死因		(万人)
17	心疾患	①	癌	37
10	脳卒中	②	心疾患	20
8	下気道疾患	③	老衰	10
5	糖尿病	④	脳卒中	10
2	結核	⑤	肺炎	9

日本



	人口	(億人)
1	中国	13.9
2	インド	13.3
3	USA	3.2
4	インドネシア	2.6
5	ブラジル	2.1
6	パキスタン	2.0
7	ナイジェリア	1.9
8	バングラデシュ	1.6
9	ロシア	1.4
10	日本	1.2
11	メキシコ	1.2
12	フィリピン	1.1

フィリピン刑務所・貧困地区の現状



貧困地区

ピナツボ地区

トンド地区

パヤタス地区



ストリートチルドレン

薬物中毒

刑務所 | 482か所

定員の7倍～8倍の

囚人収監

劣悪環境、病気等で

年間約5000人死亡



マンダウエ刑務所Mission（2018年8月13日）

場所 | マンダウエ刑務所 2000人収容（麻薬関連犯罪）

参加者 | 歯科医5名、内科医2名

診察人数

歯科 | 120名（検診、抜歯診療中心、歯ブラシ提供）

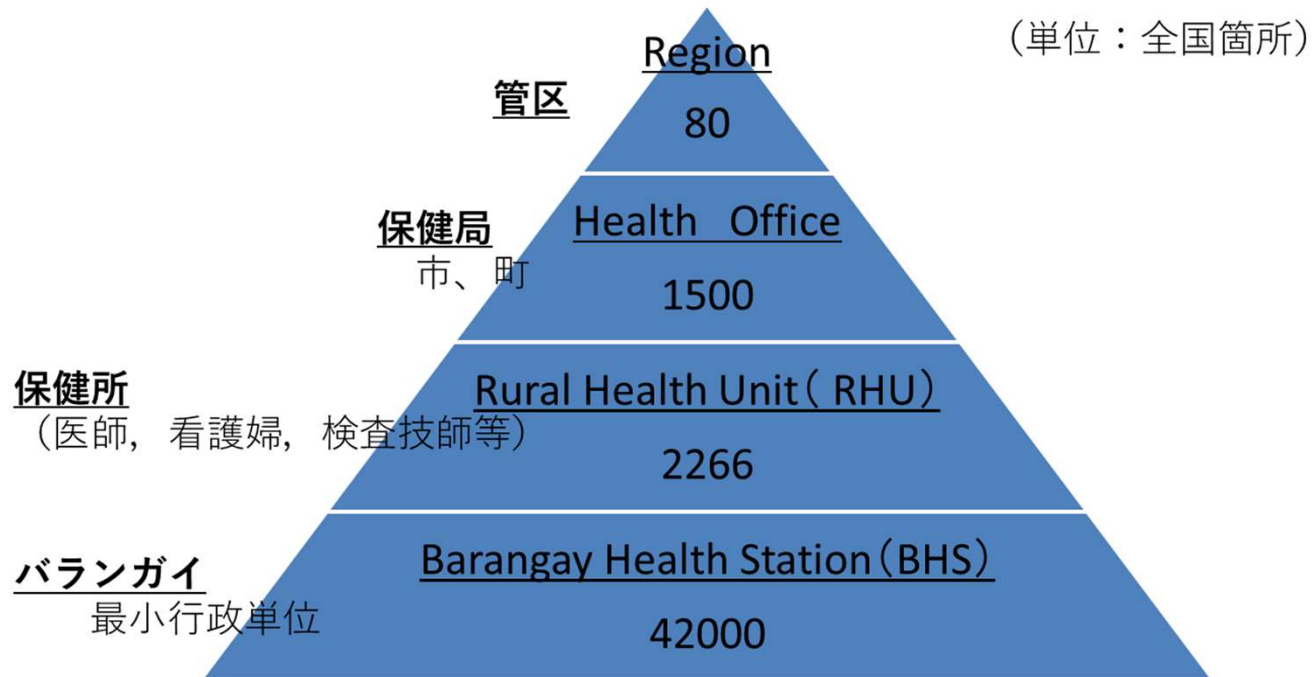
内科 | 80名（入れ墨者多数、皮膚病、銃創未治療者多数）

マジックショーに大歓声

署長より感謝状授与



フィリピン保健行政組織



准看護師兼産婆

- ➡指導
- ・リトルライス&レスシュガー
 - ・野菜中心、魚肉少々
 - ・エクササイズ
- BMI 25以下

(参考文献|フィリピン大都市近郊地域の貧困層の糖尿病予防に関する研究
ーサンタローサ市, バランガイ・シナルハンの実地調査からー 椋 野 和 子)

バラングアイ

- ・バラングアイ・ヘルス・ワー カー
- ・Medical Mission
- ・ボランティア

フィリピンで子供の糖尿病急増中



(キャッサバ芋)

- ・ 2030年には新たに600万人が糖尿病
- ・ 既に糖尿病予備軍含み1200万人/1億人
小児人口の8%が糖尿病5%が肥満



(菊芋)

①貧困層に多い糖尿病

- ・ 空腹を満たす安い米（炭水化物）、おかずは少ない ・ 甘いデザートやコーラやジュース
- ・ Jollibeeの甘いメニュー ・ 野菜食べない ・ 肉や魚は揚げ物が多い ・ 運動しない

②そもそも糖尿病を知らない無知な母親

- ・ 貧困で子供が多いので先ず空腹を満たすのが優先されるので安いお米に依存
- ・ 子供が喜ぶ甘いデザートやジュースを与える事が愛情
- ・ お米や甘い食材がデンプン（炭水化物）で高血糖になる事を知らない
- ・ 日頃からあまり運動しない ・ 暑いのでジプニーやトライスケルを利用
- ・ 日頃からあまり野菜を食べない ・ エンゲル係数が高い

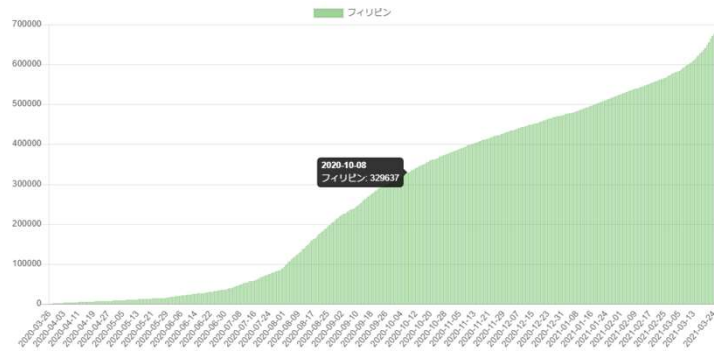
③Barangay（最少行政単位）の地域教育の不備、人材不足

- ・ 慢性的医師不足（日本31万、PHIL12万）ナース不足 ・ 海外流出USAやカナダ
- ・ 専門ドクターや栄養士や運動指導士の不足
- ・ 健康診断などの不備

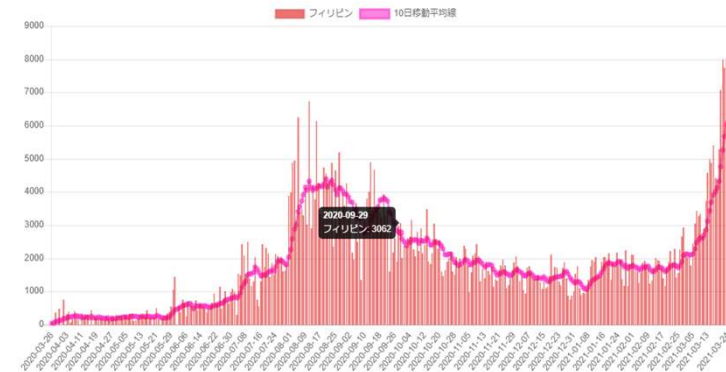
④糖尿病教育の徹底、BMIで 身長－100＝の体重、食後60分以内の運動、 糖尿病に効果があるキャッサバ芋や菊芋食材の栄養指導

フィリピンCOVID-19情報

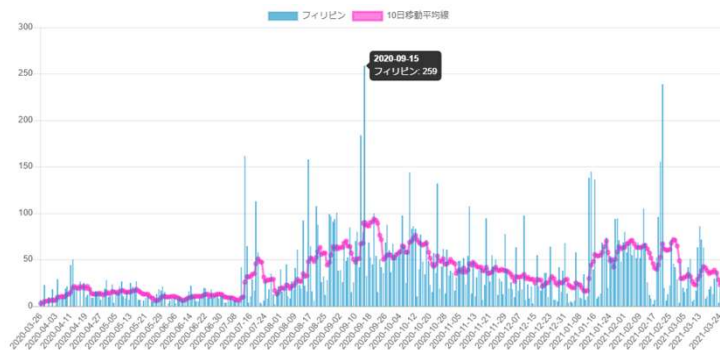
総感染者数の推移グラフ



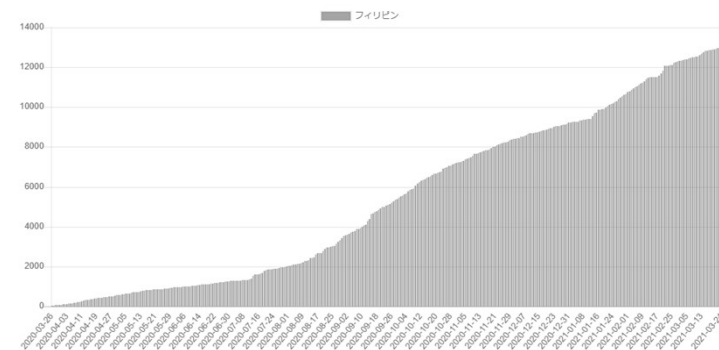
新規感染者数の推移グラフ



総死亡者数の推移グラフ



新規死亡者数の推移グラフ



フィリピンクリニック新規開設の経緯

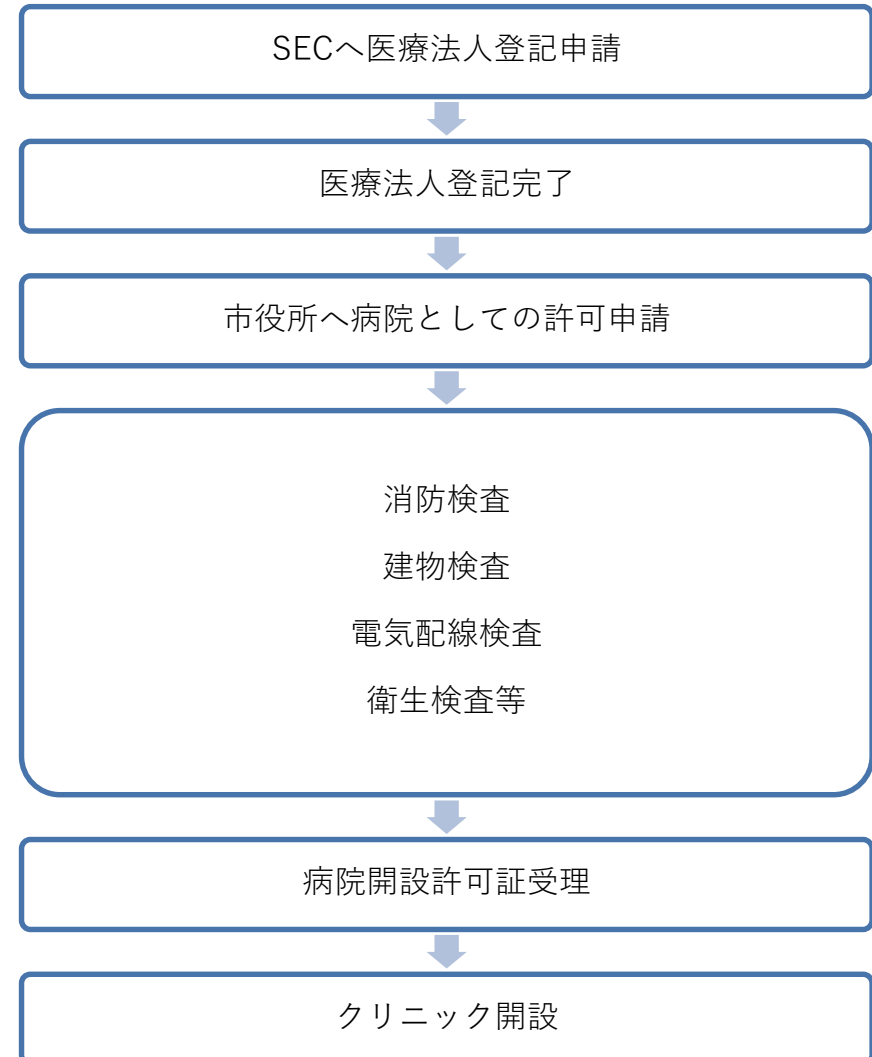
(開設経緯)



日時	内容
2000年	ボランティア活動開始
2015年	フィリピン拠点構想
2018年	フィリピンクリニック準備委員会立ち上げ
2019年 12月	マニラクリニック実行委員会
2020年 1月	マニラクリニック開設場所決定
2月	マニラクリニック工事開始
3月	Lockdownにより工事中断
9月	工事再開（医療設備、機器）
10月	各種書類審査再開
2021年 3月	ソフトオープン
	グランドオープン予定



(開設手続き手順)



まとめ

- ① 約20年間のフィリピン貧困地区でのmedical missionを通して拠点クリニックの開設に至ったがコロナ禍ロックダウンでの新規開業は困難を極め、約1年遅れの開業となった
- ② クリニック内にNPO日本フィリピン夢の架け橋の事務局を併設し、貧困地区の医療ボランティア活動を更に充実させる戦略室とした。実際フィリピン刑務所からオファーを頂き、将来は貧困地区から優秀な人材を育成し、日本語、介護、農業などの教育を行い、日本とフィリピンの架け橋になって頂く。
- ③ フィリピンではコロナ感染者66万、死者13000（3月20日現在）だが、貧困地区での詳しいデータは不明で、ワクチンも遅れ、貧困地区では餓死も多発との報告もある。
- ④ 貧困地区では、安いお米が主食で甘い食材も多く、野菜や魚肉などの高い食材摂取が少なく、自覚症状もほとんどない『貧困糖尿病』が急増しており、正しい糖尿病の知識と食事運動指導が急務であり、定期的な貧困地区の無料医療ボランティア活動を継続して糖尿病や循環障害の予防指導を行います。特に貧困地区では糖尿病に効果があるキャッサバ芋や菊芋食材が有効なので栽培方法などの教育指導が急がれるので学会のご支援をよろしくお願い致します。

詳しいことは dr-magic.com（ドクターマジック）で検索をお願いします